会長		担当理事		会計	

埼医医事1560号
令和4年11月11日

郡市医師会長　殿

埼玉県医師会長　金井　忠男
(担当常任理事　松本　眞彦)

「第3回医療事故調査・支援センター主催研修」のご案内(周知依頼)

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記のことについて、日本医師会から別添(写)のとおり依頼がございました。

本研修については、医療事故調査・支援センター(一般社団法人日本医療安全調査機構)が主催しており、今回初めて日本医師会を通じて周知依頼があったものです。

お忙しいところ恐縮ですが、貴会管下会員あて周知について、ご高配くださいますようお願い申し上げます。

記

開催方式:WEB配信
ライブ配信:令和4年12月3日(土)午後1時～午後4時(上限1,000人)
ｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ配信:令和4年12月9日(金)～令和5年2月28日(火)
参加費:1,500円
申込方法:医療事故調査・支援センター ホームページよりWEB登録
https://www.medsafe.or.jp/modules/event/index.php?content_id=50

※申込みに関するお問合わせ
第3回 医療事故調査・支援センター主催研修運営事務局(JTB)
E-MAIL:medsafe2022@jtb.com TEL:03-6737-9322 平日 10:00～17:00(土日祝日除く)

※研修内容に関するお問合わせ
医療事故調査・支援センター (一般社団法人 日本医療安全調査機構)研修担当
TEL:03-5401-3021 平日 9:00～17:00(土日祝日除く)

担当:医事・福祉課 富岡
TEL:048-824-2611
FAX:048-822-8515

埼玉県八潮医師会
収受
4.11.15
第860号

写

日医発第1521号（法安）
令和4年11月2日

都道府県医師会
担当理事 殿

日本医師会
常任理事　細川　秀一
（公　印　省　略）

「第3回医療事故調査・支援センター主催研修」のご案内（周知依頼）

医療安全対策の推進については、平素から格別の御協力、御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

今般、医療事故調査・支援センター（一般社団法人日本医療安全調査機構）より、「第3回　医療事故調査・支援センター主催研修」を開催する旨の案内がありました。

本年度は、「中小規模の医療機関における医療事故調査」をテーマに、中小規模の医療機関における医療事故調査の実際、地域における医療機関の連携や支援の実際を踏まえ、医療事故調査を円滑に実施するための方策について考えていただく機会としたいとのことです。

つきましては、開催案内をお送りいたしますので、貴会会員をはじめ、管下医療機関関係者の皆様に広く情報提供していただきたく、ご高配の程お願い申し上げます。また、日本医師会ホームページにも案内を掲載しておりますことを申し添えます。

日本医師会　ホームページ掲載URL
https://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/seido/

医療事故調査・支援センター　当該ページURL
https://www.medsafe.or.jp/modules/event/index.php?content_id=50

以上

4医調セD第18号
令和4年10月26日

公益社団法人 日本医師会
会長　松本　吉郎　様

一般社団法人 日本医療安全調査機構
（医療事故調査・支援センター）
理事長　門田　守人
（公印省略）

「第3回 医療事故調査・支援センター主催研修」のご案内（周知依頼）

拝啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、医療事故調査制度に深いご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、医療事故調査・支援センターでは、昨年度に引き続き「第3回 医療事故調査・支援センター主催研修」を開催いたします。

本年度は、「 中小規模の医療機関における医療事故調査 」をテーマに、中小規模の医療機関における医療事故調査の実際、地域における医療機関の連携や支援の実際を踏まえ、医療事故調査を円滑に実施するための方策についてお考えいただく機会にしたいと存じます。

中小規模の医療機関の管理者、医療安全管理担当看護師、支援を行う立場として大規模病院医師や支援団体という様々なお立場の方々にご講演いただきます。

医療機関の管理者及び医療安全に携わる方をはじめ、広く医療従事者の皆様にご参加いただきたく、貴会におかれましても会員の皆様への周知・広報に格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本研修につきまして、貴会ホームページへの掲載、会報誌等へのチラシの同梱、会員宛ての広報メール等へのチラシ（PDF）の添付等といった形で周知にご協力をいただける際は、医療事故調査・支援センター担当者までご連絡いただけますと大変幸甚に存じます。チラシ（PDFまたは紙媒体）の送付等の対応をさせていただきます。

敬具

【広報や研修内容に関するお問い合わせ】

医療事故調査・支援センター　　研修担当：永山／山田
（一般社団法人 日本医療安全調査機構）
TEL：03-5401-3021
※土日祝日除く、9:00-17:00受付

第3回　医療事故調査・支援センター主催研修（WEB 開催）

中小規模の医療機関における医療事故調査の実際と今後に向けて
～地域における支援や協働のあり方を共に考える～

中小規模の医療機関における事故報告や院内調査の実際、ならびに地域における医療機関の連携や支援の実際を踏まえ、医療事故調査を円滑に実施するための方策についてお考えいただく機会となります。是非ご参加ください。

ライブ配信　2022年12月3日（土）13:00～16:00

オンデマンド配信　2022年 12月9日（金）～2023年2月28日（火）

プログラム

第　1　部　「医療事故調査制度の現況」
木村　壯介（日本医療安全調査機構　常務理事）

第　2　部　「医療事故調査の対応と支援の実際」
座長 山口　徹（日本医療安全調査機構　顧問）

講演 1　「制度への報告や院内調査を経験した管理者の立場から」
折田　博之 氏（中津市立中津市民病院　院長）

講演 2　「院内調査に携わった看護師の立場から」
深澤　美由記 氏（医療法人社団 愛友会 上尾中央総合病院 情報管理部 医療安全管理課 課長）

講演 3　「中小規模の医療機関を支援する立場から」
南須原　康行 氏（北海道大学病院 副病院長／医療安全管理部 部長）

講演 4　「院内調査の実施にあたり、様々な支援を行っている支援団体の立場から」
伊藤　進一 氏（一般社団法人 兵庫県医師会 医療安全担当 常任委員／伊藤産婦人科医院院長）

第　3　部　全体討論「医療事故調査を円滑に行うために何をするか」
座長 山口　徹（日本医療安全調査機構　顧問）
長尾　能雅 氏（名古屋大学医学部附属病院 副病院長／患者安全推進部 教授）
第2部講演者4名

参加登録

対　象　医療機関の管理者及び医療安全に携わる方、支援団体関係者など
（ライブ配信は上限 1,000 名まで）

参加費　1,500 円　（クレジットカード、銀行振り込み）

申込方法　医療事故調査・支援センターのホームページより
参加登録のお手続きをお願いします。
https://www.medsafe.or.jp/

登録期間　2022年10月20日（木）～2023年2月21日（火）
※入金手続きを含む

医療事故調査・支援センター
（一般社団法人・日本医療安全調査機構）